

電気サーボモータ式 引張圧縮疲労 / 耐久試験機

各種素材、自動車部品等の引張圧縮疲労 / 耐久試験機です。静的荷重試験と疲労 / 耐久試験の両方が可能です。国際計測器が独自に開発したデジタル振動制御技術により、ACサーボモータを使って、正弦波、およびランダム波（オプション）による加振が可能です。

従来の油圧サーボ方式は、電力消費量が多いことに加え、廃油処理や騒音・振動等の様々な課題がありました。国際計測器の電気サーボモータ式材料試験機は、設備投資やメンテナンスのコストを大幅に低減でき、環境にも配慮した新しい試験機です。



UFT-030ES



UFT-010ES

■ 主要仕様

基本システム型名		UFT-010ES	UFT-020ES	UFT-030ES
仕様	加振力	± 10 KN	± 20 KN	± 30 KN
	試験周波数	DC-100Hz		
	試験速度	1.0m/sec(3.0m/sec)		
	振幅	± 50mm( ± 100mm)		
	荷重波形	正弦波、ランダム波（オプション）		
	制御方式	デジタル振動制御装置による		
	電源	AC200V 3相 30KVA		

電気サーボモータ式とは…

動的試験の動力源に AC サーボモータを搭載します。従来のような油圧源や油圧機器を必要としません。油圧サーボ式に比べ以下の様なメリットがあります。

- |              |                     |
|--------------|---------------------|
| 1. キープクリーン   | 設置場所の環境を汚しません。      |
| 2. 省スペース化    | 油圧機器のような複雑な装置は不要。   |
| 3. 省エネルギー化   | 電力消費量は、油圧式に比べ約 1/3。 |
| 4. 低騒音化      | 装置作動時の騒音がありません      |
| 5. 低コスト      | 設備投資及び維持費双方にメリット。   |
| 6. メンテナンスフリー | 油の温度管理、交換廃棄等からの開放。  |

電気サーボモータ式試験機の位置付け

